

一般公開講習会 [設備・機械安全のリスクアセスメント短期講習会] Dコース
D2「リスク低減方策, リスクアセスメント演習」講座

2023/9/27

1. ねらい

本講習会（D1, D2）は、ユーザの設備・機械類の国際規格に沿ったリスクアセスメントの実践的な技術の習得をねらいとしています。産業現場の設備・機械ユーザーの生産技術管理者および安全担当者が、設備・機械の安全原則、安全関連法令、リスクアセスメントとリスク低減技術の実務に必要な知識を習得し、個人演習とグループ討議を通してリスクアセスメントの実際を学ぶ2日間延べ15時間の講習会です。

2日目の講座（D2）では、リスク低減方策の危険源から作業者を隔離するガード（安全カバー）、インターロック、各種保護装置、付加保護装置などを学び、リスクアセスメント演習は映像を活用した個人演習とグループ討議です。

機械設計者の短期速習としても有益です。設計者の方々には、当会の基本コースのCコース（C1～C7）及び専門コースのAコース（A1～A5）が準備されています。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 2023年11月30日（木） 受付：8時45分より（開室8時30分）
- 開催場所 オンライン Zoomを使用します。
- 定員 20名

3. プログラム

時刻	時間 (分)	講義 No.	内容	講師・備考
9:00 ~ 9:05	5		オリエンテーション	
9:05 ~ 10:00	55	8	第5章 機械使用段階のリスク低減方策 (2) 安全防護(ガード)	
10:00 ~ 10:05	5		休憩	
10:05 ~ 10:55	50	9	第5章 機械使用段階のリスク低減方策 (2) 安全防護(ガード)	
10:55 ~ 11:05	10		休憩	
11:05 ~ 12:00	55	9	第5章 機械使用段階のリスク低減方策 (3) 安全防護(インタロック装置, 安全コンポーネント)	
12:00 ~ 13:00	60		昼食・休憩	
13:00 ~ 13:30	30	10	第5章 機械使用段階のリスク低減方策 (4) 付加保護方策	
13:30 ~ 13:35	5		休憩	
13:35 ~ 14:55	80	11	リスクアセスメント演習 (1) リスクアセスメントのフローの説明 (2) 機械の制限の決定(個人演習) (3) 危険源の説明 (4) 危険源の同定と保護方策の検討(個人作業)	
14:55 ~ 15:00	5		休憩	
15:00 ~ 16:10	70	12	リスクアセスメント演習(続き) (5) グループ編成 (6) 危険源の同定と現状の安全性評価	
16:10 ~ 16:15	5		休憩	
16:15 ~ 17:55	100	13	リスクアセスメント演習(続き) (7) リスクの低減方策の検討(グループ作業) (8) グループ発表と講評 全体的なまとめ	
17:55 ~ 18:00	5		終了	

* D1,D2両講習会の受講者には修了証を発行します。

本講習会は、厚生労働省指針基安発0325第1号（平成31年3月25日）の生産技術管理者に対する機械安全教育カリキュラム（15時間）を満たし、更に機械の使用者に学んで頂きたい技術を盛り込んだものです。

4. 講師 一般社団法人安全技術普及会 講師

5. 受講申し込みと受講費用

ホームページよりお願いします。 <https://d-sostap.or.jp/apply/>

会員 * 19,800 円（税込） 一般 25,300 円（税込）、D1, D2の両講座に申し込みをお願いします。

* : 安全技術応用研究会会員(法人会員, 個人会員)

お問い合わせ	<p>一般社団法人 安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 Email info@sostap.org ホームページ https://www.d-sostap.or.jp/</p>
--------	---